



2022年1月10日発行

発行責任者
立憲民主党・民権クラブ 佐々木ナオミ

〒250-0875
小田原市南鴨宮3-6-13 天野ビル1F西
phone.0465-46-6831
fax.0465-46-6857

<https://naomi-sasaki.com/>



No.14

新年のご挨拶



新しい年が明けました。数少ない県西地域の貴重な議席を預かる県議として、昨年も鳥獣害対策から道路整備や災害復旧、安心できる出産環境の整備、そして地球温暖化や自然エネルギーの推進など、多岐にわたる課題に向き合い活動をしてまいりました。

緊急事態宣言発令と度重なる延長、自粛生活も長引き、人々の暮らしや心も深く傷つき、今なお癒えていません。特にコロナ禍で、社会に欠かすことができない、医療、介護、保育、福祉、学童保育

等の現場で働く、「エッセンシャルワーカー」が注目されましたが、こうした職場がどこも人材不足で、そのために病床があっても患者を受けられない医療のひっ迫など、私たちの社会全体の弱さとなって現れました。

コロナ以前からケア労働は、多くは女性によって担われ、他の業種に比べ賃金が大幅に低く、労働環境が厳しいことが指摘されてきました。そのことは、女性や子どもの貧困の要因としても問題視されてきましたが、これまで十分な改善が見られませんでした。この根本的な課題に、政府もケア労働への処遇改善策を打ち出しています。この動きを一過性のものとせず、家庭や社会でケア労働を担っている女性を意思決定の場に参画させ、仕事に見合った待遇を誰もが公正に受け取り、必要な時に福祉サービスが保障される、真の意味で強靱な社会を作っていく必要があります。

オミクロン株の感染が急速に拡がっておりますが、今年こそは誰もが安心して笑顔で暮らせる日々が戻るために、コロナ禍で顕在化してきた課題を、皆さんとの丁寧な対話で解決していく決意を、新しい年の初めに改めて心に刻みたいと思います。

**行った！
見た！
聞いた！**

12/19

木村 秀昭氏 叙勲受章祝賀会



小田原市自治会総連合会長 木村秀昭氏の叙勲祝賀会。

12/27



歳末火災特別警戒にあたる消防団の皆様の激励に伺いました。

11/27

12/12



久しぶりに行った県政報告会。貴重な意見交換の場となりました。

12/20



立憲民主党・民権クラブ会派の環境農政部長として、小田原漁港の視察を実施。

12/18



市民要望実現！横断歩道の再塗装。（矢作小学校そば。）

11/21



小田原ベタンク協会による久しぶりの第3回交流会。木村信市会長と共に。

11/17



真鶴町で始まった「空き家バンク」事業の視察。若いママたちが運営しています！

1/10



2022年成人式。新成人としばし懇談。

県西初の宿泊療養施設、ついに小田原に！

1月6日、県が宿泊療養施設をあらたに小田原市に設置するとの記者発表がありました。宿泊療養施設は、コロナ感染症の軽症・無症状者の方で、自宅での療養ができない方に向けて開設されます。

一昨年、コロナ感染症対策における神奈川モデルが発表された当初は、横浜と横須賀の2か所のみ。これでは、県西地域の患者さんは1時間かけて救急車で運んでもらわねばならず、大変負担が大きくなります。家庭内感染を防ぐためにも、身近な場所に宿泊療養施設の設置が必要、との声を多数いただき、私も再三にわたり県西地域への設置を県に求めてきました。

当初は、担当部局も混乱状況の中で、受けてくれる宿泊施設を探しているがなかなか見つからない、また、ゾーニングが可能ななどのいくつかの条件に合致することや、風評被害の懸念をどう払拭するか、などの課題もあるとのことでした。感染拡大が深刻になるなか、小田原市からも県に要望があり、小田原市の協力もいただき、ついに設置が決まりました。場所は栄町のホテルグリーン。設置は神奈川県ですが、運営には小田原市の協力をいただく形になります。

オミクロン株の感染が急拡大する中、前回のように自宅療養を余儀なくされる事態だけは何とし

ても避けたいもの。また大規模災害時の感染者の避難場所としての活用にも期待が持てます。

また同日、真鶴町に続いて小田原市でも、神奈川県と自宅療養者の個人情報共有の協定を結んだとの発表も。自宅療養者への様々な支援に小田原市も取り組むとこのこと。2年余りのコロナ禍で見えてきた医療の課題は少しずつ改善されていますが、病床確保や検査体制、ワクチン接種体制に向けての医療や保健所での圧倒的なスタッフ不足は、まだまだ不安が残ります。県民の安心安全のために、今後も取り組んでまいります。

神奈川県宿泊療養施設一覧 (1/11現在)

施設名	確保室数	受入可能室数
湘南国際村センター	95	95
アパホテル<横浜関内>	451	375
レンブラントスタイル本厚木	162	126
パークインホテル厚木 (トラベルインを)	282	234
新横浜国際ホテル (本館)	206	188
リッチモンドホテルプレミア武蔵小杉	302	247
東横INN新横浜駅前新館	299	249
ベストウェスタン横浜	185	118
東横INN横浜スタジアム前 I & II	441	404
ホテルグリーン【新規設置】	23	16
相模原宿泊療養施設	40	40
合計	2,475	2,092

12.5 熱海盛り土流出事故講演会を開催



12月5日、熱海盛り土流出事故を考える講演会を、実行委員の一人として開催しました。被害者の会・代表の瀬下雄史さんが、被害の状況とこれまでの経緯、再発防止に向けて何が必要なのかをお話いただきました。私からは

神奈川県の土砂条例について、そして、早川地区の連合自治会からは早川地区で起きた悪質な土砂投棄の事例の報告が行われました。

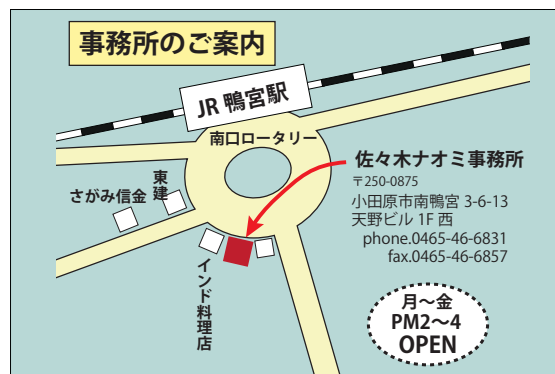
翌6日には、ついに現土地所有者と、前所有者である小田原の事業者への殺人罪での告訴が受理されました。

今まで見過ごされてきた建設残土をめぐる問題は、都市部の開発行為が引き起こし、私たちの暮らしに関わる大きな課題です。多くの尊い命を犠牲にした事故が二度と繰り返されないためにも、まずは、事件の原因究明と悪質な業者の刑事責任を明らかにし、速やかな被害者の被害回復を行うこと、そして、厳罰化も含めた法整備を国が責任をもって行うことが求められます。今後も、引き続き、連携と協力をしていきたいと思ひます。

熱海盛り土流出事故被害者の会への義援金はこちらまで

銀行振込

静岡銀行 熱海支店(店番221)
普通 1035859
アタシモリドリリュウシュツジコヒガイシャノカイ



佐々木ナオミ事務所

佐々木ナオミ



公式ホームページ